

リブサポ通信

第8号

5-Days こども図書館
(広島市こども図書館)

〒730-0011 広島市中区基町5-83

TEL 082-221-6755

FAX 082-222-7020

ライフライリー・サポーターズ(リブサポ)って?

こども図書館の行事や館内作業をサポートする中学生・高校生*の会です。メンバーは随時募集中! キミも一緒に図書館で活動してみない?



こども図書館
マスコットキャラクター
「ブックル」

☆こんな活動をしています☆



おはなし会



← 12月には「クリスマスのおはなし会」を行いました。ストーリーテリング(絵本などを使わずお話を語ること)に挑戦するメンバーも!

7月~3月の第3日曜日のおはなし会では、リブサポのメンバーが、幼児や小学生に向けて絵本の読み聞かせをしています。

参加したリブサポメンバーからは、「緊張したけど最後まで読んでうれしかった」「子どもたちもかわいくて、読んでいて楽しかった」などの感想がありました。

イベントのサポート

図書館で行われるさまざまなイベントの手伝いや企画をしています。

10月に開催した「おりがみでハロウインのミニバッグをつくろう!」では、参加者の幼児や小学生に積極的に声をかけながら、工作の手伝いをしました。 →



← 12月に青少年センターの高校生保育ボランティア Clover のメンバーと一緒にいった「クリスマスのおはなし会」では、読み聞かせの他にも、工作や折り紙で作ったプレゼントなども企画して、子どもたちに喜ばれました。

館内のサポート

9月の特別整理期間には、職員と一緒に、蔵書点検や本の移動の作業をしました。 →



毎月第2土曜日には、カウンター業務、本の修理、掲示物や本のPOP作りなどの活動を行っています。

1月に開催した「しおりをつくろう!」では、参加者の幼児や小学生と一緒にしおりを作りました。自然と役割分担をしながら行動したので、たくさんのしおりを作ることができました。 →



※30年度はこのほかにも、講演会や、「図書館おみくじ」、「パラパラアニメ教室」などのイベントの手伝いを行いました。

リブサポメンバーの声

★読み聞かせやカウンター業務をしていると、小さな子どもたちのたくさんの笑顔に触れます。喜んでもらえると、こちらもたくさんの元気と幸せをもらえます。

★おはなし会やイベントの準備にやりがいを感じます。準備をがんばればがんばるほど、本番の時に来てくれた人たちに楽しんでもらっていると思うからです。



★普段は見られない図書館の裏側に、入ることができます。イベントでは、たくさんの人々の笑顔を見ることができ、とても嬉しいです。

★図書館の仕事を体験することができるし、また、自分たちも図書館の活動をつくる一員となれるところにやりがいを感じます。また、イベントを通し、小さい子どもたちと触れ合うことができ、そこも魅力だと感じております。

★普段は知ることのできない図書館の秘密や工夫などを知ることができます。他校、他学年の人と一緒に作業することで、いろいろなことを教えてもらえます。

リブサポメンバーのおすすめの本を紹介します！

走れ！T校バスケット部

松崎 洋 著 彩雲出版

陽一が来て、今まで弱かったチームがすごく強くなって、とてもおもしろいです。バスケット部の人はもちろん、そうでない人も、ワクワクドキドキ楽しめる本です。

(にわとりのこども)

炎(ほ)たる沼

池田 美代子 著 講談社

中学写真部である男女4人の青春を描いた、長編ホラーミステリーです。4人の心情描写がうまく書かれており、中学生以上でも読み応えのある1冊です。

(Y. N)

キノの旅

時雨沢 恵一 著 メディアワークス

主人公のキノが、モトロード(二輪車)のエルメスといろんな国を旅する話です。1話1話がいい感じに短く、長編が苦手な人や、はじめて文庫本を読む人におすすめです。

(S. K)

いろいろな国を、キノが訪れていく話です。それぞれの国は、個性豊かでとてもおもしろいです。

(I. W)

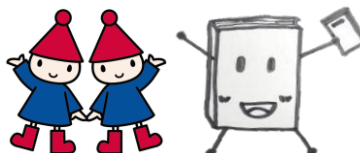
文豪ストレイドッグス —太宰治と黒の時代—

朝霧 カフカ 著 KADOKAWA

文豪たちが異能力バトルを繰り広げる人気漫画『文豪ストレイドッグス』の過去編。原作者書き下ろしの小説は、独特の言葉遣いと壮絶な世界観で読み手を魅了する。深く、昏く、心を熱くするストーリーは必見。漫画での予習がオススメ。

(S. M)

このほかにも…



こども図書館1階の「かりるへや」には、リブサポが選んだおすすめ本を集めたコーナーがあります。メンバー手作りのPOPには、イラストなどが添えられていて楽しいですよ！ ぜひ本を手にとってくださいね♪